



〒108-0071

港区白金台

3-7-1

(3443)5666

[http://shirokanedai-kg.](http://shirokanedai-kg.minato-ky.ed.jp/)

[minato-ky.ed.jp/](http://shirokanedai-kg.minato-ky.ed.jp/)

<わくわく劇場>

3歳児「もりのパーティ」



「からすのせつけん」



4歳児「ほんたのじどうはんばいき」



「おむすびころりん」



## 弾む春の音

園長 新井 智子

道端にタンポポの花を見付ける頃になりました。タンポポは別名鼓草と言います。江戸時代「茎を切り開いて水をつけると反り返り、鼓のような形になることからこの名になった」との説があります。その鼓の音、タン・ポン・ポンが転じて子どもたちに親しみやすいタンポポの名前になったそうです。弾む鼓の音が、春の訪れを喜んでるように感じます。

先日、年少組と年中組の「わくわく劇場」が行われました。それぞれ一年間の成長の様子を、劇遊びや表現遊びを通して感じていただけたかと思います。友達と同じ場で、登場人物になり切って楽しそうに動いたり、保護者に表現を張り切って見せたりする姿がありました。当日だけではなく、それまでに経験してきたことが、子どもたちの取組から感じられたのではないのでしょうか。また、友達と呼吸を合わせ、みんなで一つのことに取り組む姿勢に仲間意識をもって一つのことを進めていく様子が見られ、成長を感じました。

今、修了を前に年長児がこれまで行ってきた当番や園の仕事の引継ぎが行われています。誕生会の司会を手を添えて丁寧に説明している年長児。司会の後ろに小さく佇んで年中組の様子を見守っている姿ややりとりに、成長と小学生になる自覚がみられます。

いよいよ弥生三月。年長児が春の森に見送られ、巣立つ時を迎えます。創造的な生活が営める自然豊かな環境の中で、同年齢の子どもたちと関わり、ものに関わり、事象を取り込み、たっぷりと遊び込んで、子ども社会を形成してきた三年間が修了します。これまでの経験を宝物にし、大きく未来に羽ばたいてほしいと願います。

一年間、保護者の皆様や地域の皆様には、温かなご支援とお力添えをいただき、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

### < 3月の指導のねらい >

#### 3歳児

- 自分のしたい遊びを十分に楽しみ、自分なりの思いを言葉や動きに表しながら、友達と関わって遊ぶ。
- 学級や学年の友達に親しみをもち、一緒に活動する楽しさを感じる。
- 自分のことを自分でできるようになった喜びを感じ、もうすぐ進級することを楽しみにする。



#### 4歳児

- 学級や学年の友達のつながりの中で、互いに考えを聞いたり受け止めたりしながら一緒に遊びや生活に取り組む喜びや充実感を感じる。
- 誕生会の司会やお別れ会の準備、当番の引き継ぎなどを通して、自分の成長を感じたり、進級への期待をもったりする。

#### 5歳児

- 友達と互いに認め合い、心のつながりや学級の一体感を感じながら、残り少ない園生活を十分に楽しむ。
- 幼稚園の思い出を振り返ったり、3、4歳児と関わったりする中で自分の成長に喜びを感じたり、就学への期待をもったりする。
- 修了に向けて自覚をもち、自信を高めながら、様々な活動に主体的に取り組む。

